

大学院生のための教育実践講座 2020

～大学でどう教えるか～ @Zoom

この講座は、将来、大学教育に携わることを希望している本学の大学院生（OD、PD、研修員などを含む）のために、ファカルティ（大学教員）へと自己形成していくきっかけとなる場を提供するものです。

今年で第16回目となりますが、「大学教育を考える視点が広がった」「院生同士のネットワークができた」と毎回好評を得ています。今回は初のオンライン開催です。楽しく有意義な研修になるよう、積極的な参加を期待しています。

日時 2020年8月24日（月）10:00-17:30（閉会后、情報交換会あり）

主催 京都大学高等教育研究開発推進センター

会場 Zoom上の各ミーティングルーム

（注意事項）

1. グループ討論の際には、部会毎にグループにわけられます。部会はあらかじめ分けられていますので、自分の部会を確認してください。
2. 当日、機器の不調等により参加できなくなった場合、参加継続が困難となった場合、主催者側ではサポートできません。また、その場合修了証を発行することはできません。あらかじめご了承ください。
3. 本講座ではZoomのカメラをオンにしてもらうタイミングがあります。準備をお願いします。
4. 本講座にすべて参加したかどうかを確認するため、Zoomの表示名は、お名前姓名列としておいてください。当日、異なっている場合、チャットでお名前を教えてください。
5. 修了証は、事前にご登録いただいた住所宛に、後日発送いたします。
6. 当日のZoomでのやりとりの様子（画像）をHPや冊子での開催報告用に使用することがあります。あらかじめご了承ください。

プログラム

10:00~ 開会式 (全体)

挨拶 (15 分)

京都大学理事 (教育・情報・評価担当) 北野 正雄

趣旨とプログラムの説明 (5 分)

高等教育研究開発推進センター特定研究員 鈴木 健雄

10:20~ ミニ講義 1 (全体)

「いま大学授業にもとめられていること」

高等教育研究開発推進センター教授 松下 佳代

10:40~ グループ討論 1 (部会ごと)

各部会に分かれて自己紹介+グループワーク 1

- ① AL 部会「アクティブラーニングのさまざまな技法を学ぶ」
(高等教育研究開発推進センター特定講師 岡本雅子)
- ② ICT 部会「授業で ICT を活用する」(同准教授 田口真奈)
- ③ 多様性部会「多様な学生に向き合う」(同特定助教 勝間理沙)
- ④ 授業デザイン部会「半期の授業を作る」(同研究員 長岡徹郎)

※丸括弧内は各部会のファシリテーターです。

12:00~ 昼食 (Zoom はオフにし、各自でお取りください)

13:00~ ミニ講義 2 (全体)

「学生が学びたくなる授業」

新潟大学准教授 斎藤 有吾

13:30~ グループ討論 2 (部会ごと)

各部会に分かれてグループワーク 2

＊「〇〇をベースに大学の授業を実施するには」

(〇〇には各部会のテーマが入ります。(例)「ICT をベースに大学の授業を実施するには」)

15:00~ グループ討論 3 (部会ごと)

＊グループごとに提案をまとめる

＊提案を聞いて部会の代表を決める

16:30~ 休憩

16:40~ 発表会 (全体)

＊各部会から 1 グループずつ発表 (8 分程度×4)

＊アンケート記入

17:20~ 閉会式 (全体)

挨拶・修了証授与

高等教育研究開発推進センター長・教授 飯吉 透